

# 令和7年度 災害廃棄物処理担当者向け研修会 (近畿ブロック)

## 「被災自治体と支援企業から見た 災害廃棄物処理の課題を考える」

日時：令和7年8月21日（木）13：30～16：20

場所：AP大阪茶屋町 Aルーム

(オンライン同時配信)

### プログラム

- ◆主催者あいさつ (13:30～13:40)  
環境省近畿地方環境事務所 資源循環課 課長 山根 正慎
- ◆講演1 (13:40～14:50)
- ◇休憩10分
- ◆講演2 (15:00～16:10)
- ◆閉会 (16:10～16:20)

### 講演概要

- ◆講演1 (13:40～14:50) (講演 60分 / 質疑応答 10分)  
「令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨災害への対応事例」  
南山 寛幸 氏 (能登町 住民課 課長補佐 兼務 災害廃棄物対策室 室長)

#### <講演概要>

令和6年1月1日に発生した地震による災害、また9月の豪雨災害により、能登町全域で甚大な被害を受けた。被災者の生活再建や事業者の持続化に向け、ライフラインの復旧や災害廃棄物の撤去等に全力で取り組んでいる。  
本講演では、当時の状況や町として求められた対応、経験から得られた課題、対策などについて紹介する。

- ◆講演2 (15:00～16:10) (講演 60分 / 質疑応答 10分)  
「近年の大規模災害における民間事業者の対応事例」  
田中 靖訓 氏 (株式会社レックスホールディングス 代表取締役社長 兼 CEO)

#### <講演概要>

大規模な災害は私たちの社会生活に大きな影響を与えるため、その復旧は迅速かつ適切に行う必要がある。被災自治体は、災害対応が求められるほか、庁舎や職員の被災により自治体としての機能が低下するため、災害の規模が大きくなればなるほど様々な支援を受ける必要がある。  
本講演では、民間企業として東日本大震災や能登半島地震などで被災したそれぞれの自治体の課題に対し、どのような支援を行ったのか、具体的な内容を事例として紹介する。

主催：環境省近畿地方環境事務所